

| 科目名            |  | 単位数  |   | 対象年次 | 履修  | 開講回数       | 必要<br>面接時数 | 添削<br>指導回数 |
|----------------|--|--|---|------|-----|------------|------------|------------|
| 地理総合           |  | 前期   | 1   | 1年次  | 必履修 | 12         | 2          | 3          |
|                |  | 後期   | 1   |      |     | 12         | 2          | 3          |
| 使用教科書          |  | 東京書籍 701 地理総合  |   |      |     |            |            |            |
| 科目の概要          |  | 世界の理解に必要な地図の活用や気候、地形などの系統地理の分野から世界の諸地域の特徴や課題を学び、さらに現代の世界の課題である環境問題や人口問題、わが国の大きな課題である防災に関する対策についても考えます。 |   |      |     |            |            |            |
| 年間<br>学習<br>計画 | 学習内容   |  | 学習のポイント   |      |     | 面接指導       | 添削課題       |            |
|                | ・私が暮らす世界<br>・地図や地理情報<br>システムの役割<br>(P5～P36)  |  | ○様々な地図の特徴と表現できる情報について学びます。<br>○領土、領域について理解し、実際の社会的な事象と結び付けて考えます。<br>○利用が促進されるデジタル地図を主体的に利用するための基礎的な知識を学び、実際に利用します。                            |      |     | 前期<br>1～4  | No.1       |            |
|                | ・資料から読み取る<br>現代世界<br>・生活文化の多様性<br>と国際理解<br>(P37～P67)                                   |  | ○交通機関や情報通信網の発達とそれともなう社会の変化を学びます。<br>○世界の多様な文化について学び、文化・民族とは何かを理解します。<br>○世界の貿易の変化や、日本のこれまでの動向とこれからの課題について学びます。                                |      |     | 前期<br>5～8  | No.2       |            |
|                | ・生活文化と自然<br>環境<br>①地形<br>②気候<br>(P68～P91)  |  | ○世界の大地形について、プレートの動きとあわせて学習します。<br>○外的影響が地形にどのような影響を与えているかを学習します。<br>○地形や気候が人々の暮らしに与える影響について理解します。   |      |     | 前期<br>9～12 | No.3       |            |
|                | ・生活文化と産業<br>・地球環境問題<br>・資源・エネルギー<br>問題<br>(P92～P135)                                   |  | ○食生活や農業の地理的分布について学習します。<br>○先進国、新興国、発展途上国の工業の特色や工業立地について学習します。<br>○情報化が産業にもたらした変化を学習します。<br>○地球の環境問題や資源・エネルギー問題について、これまで学習した地理的な事象を踏まえて理解します。 |      |     | 後期<br>1～4  | No.4       |            |
|                | ・人口、食料問題<br>・都市、民族問題<br>・持続可能な社会の<br>実現をめざして<br>(P136～P172)                            |  | ○人口問題と居住・都市問題、食料問題について、先進国と発展途上国の抱える異なる事情・課題を理解します。<br>○地球的な諸課題が互いに複雑に関連し合っていることを理解します。<br>○持続可能な社会の実現について、身近な課題から主体的に考えます。                   |      |     | 後期<br>5～8  | No.5       |            |
|                | ・自然環境と防災<br>・生活圏の調査と<br>地域の展望<br>(P173～P217)   |  | ○日本の地形・気候の特徴について学びます。<br>○自然災害について、日本の地形や気候と関連づけて理解し、防災・減災のために身近な生活の中でできることを把握します。<br>○地域調査を行うための手法を身につけます。                                   |      |     | 後期<br>9～12 | No.6       |            |
| 評価<br>方法       | ・面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など)<br>・添削課題（レポート）<br>・試験（テスト）                         |  |   |      |     |            |            |            |
| 単位<br>修得       | ・面接指導（スクーリング）は、前期・後期各2時間以上出席してください。<br>・添削課題（レポート）を前期・後期各3回提出してください。<br>・1年次で2単位修得します。 |  |   |      |     |            |            |            |